

## 第 18 回 震災対策技術展(横浜)に出展しました

2014. 2

営業部 企画・海外課 吉岡



平成 26 年 2 月 6 日（木）～7 日（金）パシフィコ横浜にて開催された第 18 回「震災対策技術展」に弊社が参加致しました。

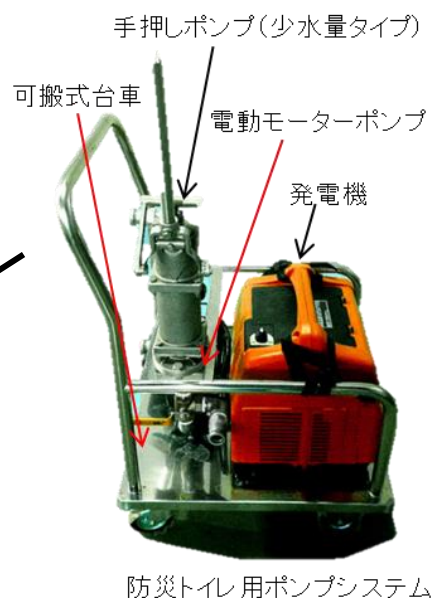
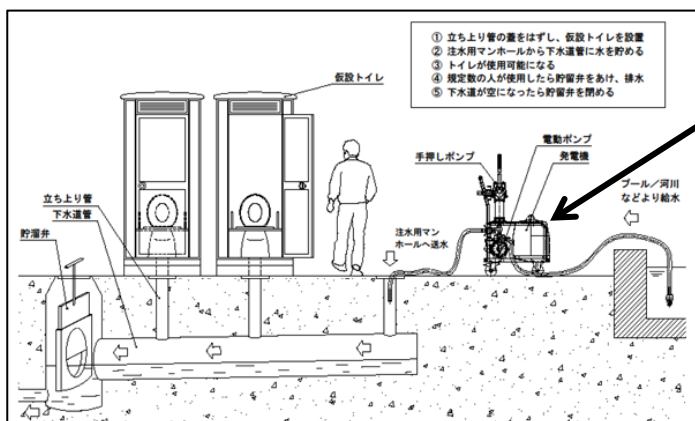
官公庁・自治体・研究機関・民間企業等が出展し、2 日間で 14,408 名の方が来場されました。近年の「地震等の自然災害に対する備え」に対する意識の高まりからか、例年通り、多くの方に来場頂きました。

弊社では、震災時に電源を必要とせず、どなたでもお使い頂ける手押しポンプを中心に展示致しました。昔ながらの懐かしさに加え、自治体・マンション等の建物管理会社・個人宅様へのご採用が増え、大変身近に感じて頂いている方が多くいらっしゃいました。

また、今回の展示会では、横浜市ご採用の「防災トイレ用ポンプシステム」を展示し、ご来訪者様より多くの関心を集めました。

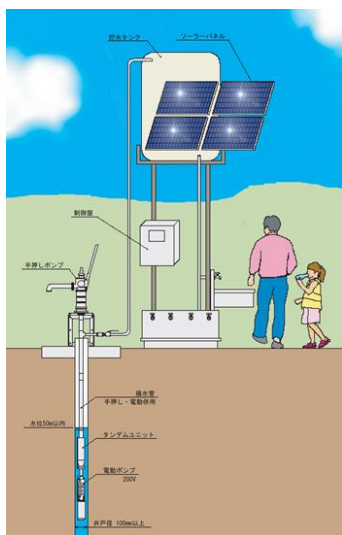
ご紹介した「防災トイレ用ポンプシステム」は電動ポンプ・発電機・手押しポンプをユニット化し、可搬式台車にて移動可能にしたものです。

発電機の燃料はカセットガスを使用しており燃料交換時の危険も低く、備蓄に適したものとなっています。また、このシステムは横浜市の小中学校に構築されている災害用下水直結式仮設トイレ用の給水ポンプシステムとして採用頂きました。



その他、主に災害時や諸外国向けの無電源地域を対象とした、太陽光のみで稼働可能な「ソーラーポンプ」+「手押しポンプ」のシステム等もご案内致しました。

また、(株)クボタ様にご協力頂き、溶接不要のダクタイル鋼管（耐震継手）のご紹介・展示をし、ご来訪者様へ実物とモデルを使い、好評頂きました。



実際の展示品を来訪者にご覧頂き、様々なご意見を頂戴したことで、新たな視点を頂けることが、展示会出展の大きな収穫と実感しました。震災対策として、限られた資源・環境のなか、利用者に負担の少ない製品を開発していきたくて思いました。また、次回展示会にて、最新の技術と新しい発送を持ち合わせた製品をご紹介できればと思います。